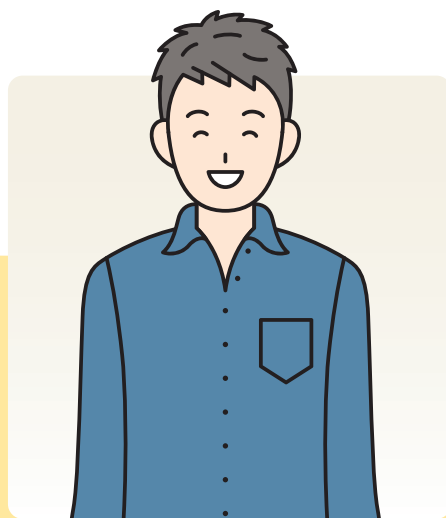


NISAの「わからない」が

聞ける!

相談できる!

積立投信(NISA)



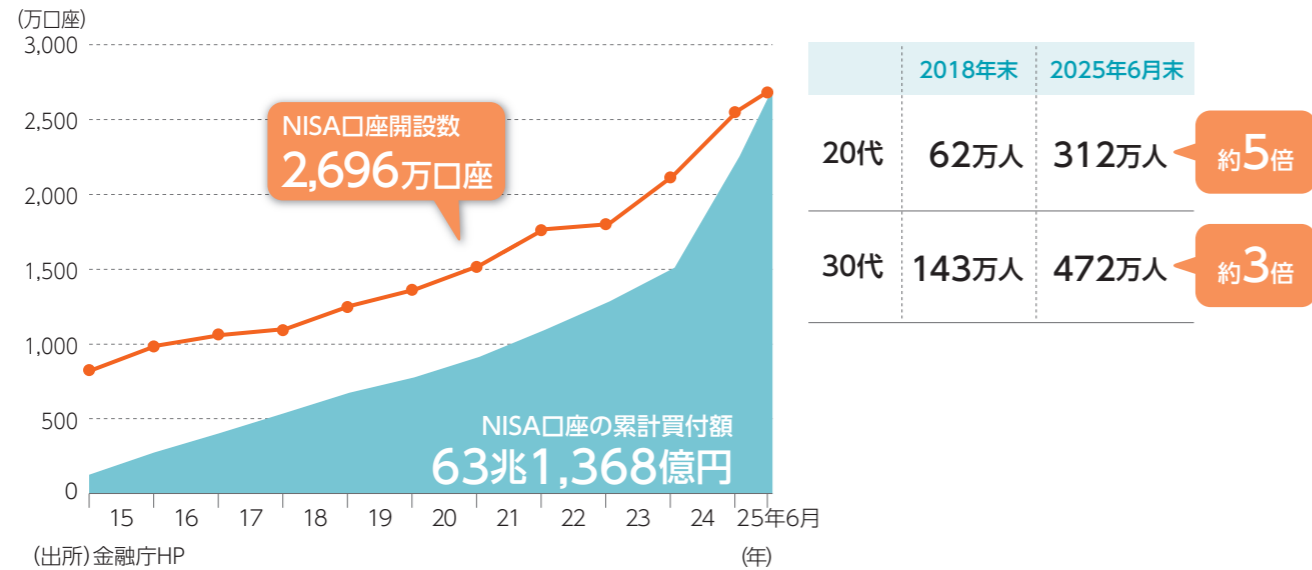
"はじめてのNISA"を

カンタン・丁寧・わかりやすくサポートします

いますぐNISAを始めるべき **3つの理由!**

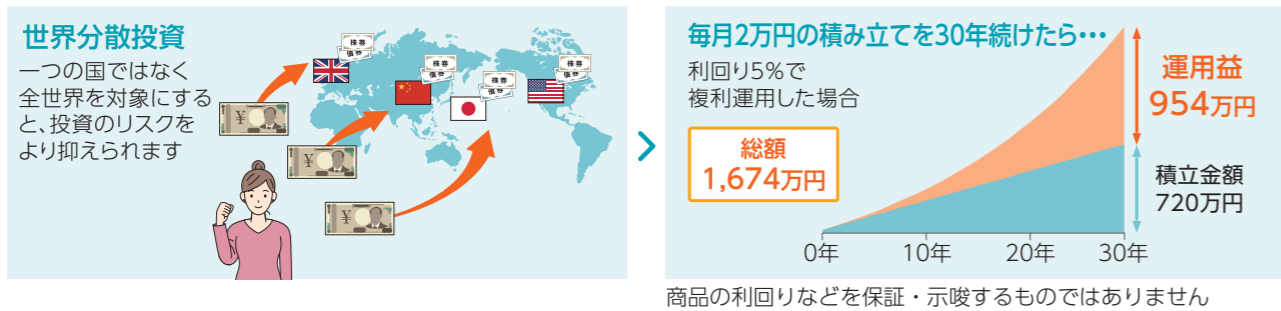
理由1 NISAは、誰でも利用できる**非課税制度**

NISAは、運用益に対する非課税制度で、18歳以上のどなたでも利用できます。特に2024年の制度改正により、20代、30代からNISAを利用する方が急増しており、その数は6年で3倍から5倍となっています。



理由2 初心者でも**リスクを抑えながらコツコツ**ふやせる

「資産運用は経済やマーケットに詳しい人だけのもの」? いいえ、そんなことはありません。時間をかけたり、複数の資産に分散投資したりすることで、特別な知識がなくてもリスクを抑えられます。



理由3 月々1,000円から始められて、いつでも**変更・積立停止**できる

NISAのもう一つのメリットは月々1,000円から始められる手軽さ、自分の好きなタイミングで変更できる自由さ。計画通り資産形成が進められるか心配な方も、NISAで一歩踏み出してみませんか。

初めてだから、少額から始めたい…

月々1,000円から自由に金額設定できて安心

続けられるか心配…

好きなタイミングで金額変更や積立停止できるから安心

※当社職域を利用した積み立ての場合

NISAを始めたい! でも… **よくあるお悩み?**

えらべない…

数多くの銀行・証券からNISA口座開設先を決めるのは大変どうやって選べばいいの?

point
信頼できる金融機関で他の貯蓄資金とまとめて管理

めんどくさい…

じっくり情報を集めて考えるよりも手堅い方法で効率を重視したい

point
仕組みの自動化と低コストがカギ

おしえてほしい…

困ったときは信頼できる誰かに気軽に相談したい

point
初心者が選ぶなら…なんでも相談できるプロがいい

三井住友信託銀行の積立投信(NISA)なら

長年信頼され続ける国内トップクラスの信託銀行でNISAもまとめて管理

積立貯蓄と合わせてNISAもぜひ当社でご活用ください。三井住友信託銀行は高品質の商品・サービスが魅力の長年信頼され続ける会社です。

給与天引きで手間なく × コスト重視派も納得のラインアップ

積立投信(NISA)なら、積立貯蓄と一緒に給与天引きで管理できてらくちん。また、どなたでも利用しやすいようバランス型ファンドや低コストのインデックスファンドなど多数の運用商品をご用意しています。

面倒な手続きも難しい銘柄選びもご自宅から気軽に相談

“はじめてのNISA”のお悩みはぜひ専用窓口でご相談ください。一方的な商品のセールスではない“相談”に特化した窓口で安心してご利用いただけます。

国内トップクラスの実力

- 資産運用残高 **国内金融機関 第1位 140兆円**
- 資産管理残高 **国内金融機関 第2位 263兆円**
- 企業年金受託残高 **信託 第1位 14兆円**

※当社調査による推計値を含む(2025年3月末時点)

魅力ある運用商品ラインアップ

- 1 無料** 申込手数料・解約手数料
- 2 バランス型ファンド** おまかせで運用したい
- 3 インデックスファンド** 低コストで運用したい

※2025年10月現在。解約時は別途、信託財産留保額がかかる場合がございます

高いお客さま評価

ご利用満足度 **98.7%**

累計相談件数は**9,000件**を突破!

※2021年10月～2025年3月ご利用後アンケートに回答いただいた3,861名が対象

具体的な始め方は次のページから▶

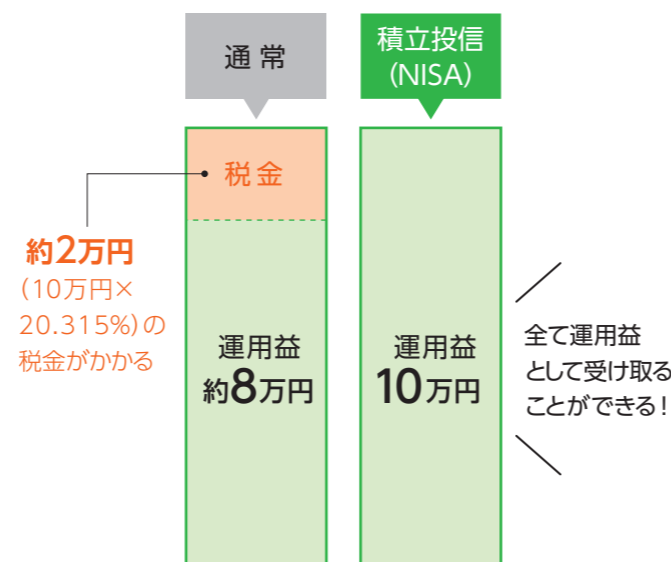
NISA・積立投信 (NISA) の仕組み

NISAの仕組み

通常の資産運用の運用益には20.315%の税金がかかることをご存じですか？
NISAなら、運用益にかかる税金は0%!通常の運用より手取り額が増えます。

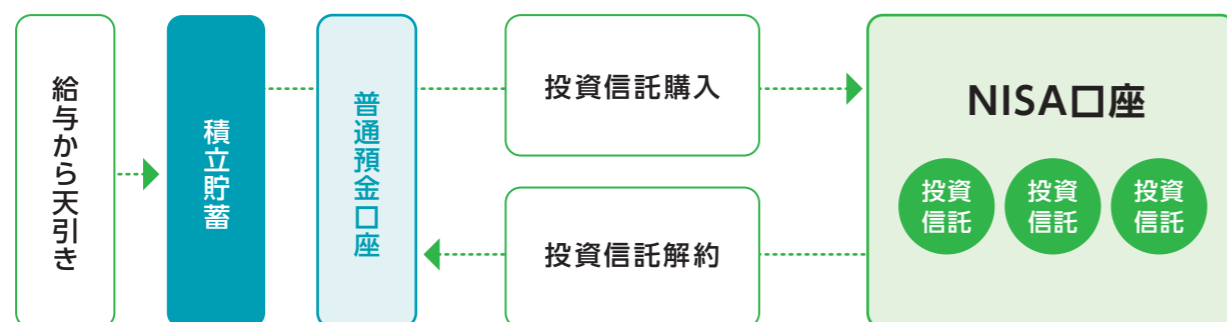
	つみたて投資枠	成長投資枠
年間投資枠	120万円	240万円
非課税期間	無期限	
投資可能期間	恒久	
投資対象商品	積立・分散投資に適した一定の投資信託	上場株式・投資信託※1 (一部対象除外あり※2)
生涯非課税投資枠	1,800万円	1,200万円(内枠)

例 資産運用で10万円の運用益を得た場合…



積立投信 (NISA) の仕組み

積立貯蓄の積立金を資金に、NISAを運用します。
積立投信 (NISA) は毎月のお給料から天引きで積み立てるため、手軽に始めることができます。



NISAってどうやって始めるの？ 積立投信 (NISA) スタートアップガイド



STEP 1

考える

「ためる」・「ふやす」の積立金額を決める

「ためる」積立貯蓄の月々の積立金額と、そのうち「ふやす」NISAに振り分ける積立金額の内訳を考えます。

参考 平均値 … 【積立貯蓄】 1~2万円
【NISA】 1~1.5万円 ※当社ご契約データに基づく

STEP 2

手続き

積立貯蓄 申込手続きをする

Webまたは書面にて加入手続きを行います。詳細は「積立貯蓄・積立投信 (NISA) の手続きガイド」をご覧ください。受付完了メールに記載の「仮登録番号」(書面申込の場合はユア パートナーカードに記載の店番・普通預金口座番号)を取得します。

積立貯蓄の申込金額はNISA分を含む合計金額です。

(例)

毎月の給与天引き額 20,000円 > 積立投信の申込金額 10,000円

STEP 3

考える

NISAで購入する投資信託を決める

商品ラインアップから購入する商品・金額を決めます。
複数商品を選択することも可能です。

商品ラインアップは
こちらから >



<https://ba.smtb.jp/shokuiki/tumitou/lineup.html>

STEP 4

手続き

積立投信 (NISA) の手続きをする

Webから証券口座・特定口座・NISA口座の開設・投資信託買付の手続きを行います。
お手元に「三井住友信託ライフガイド」のログイン情報と、STEP2の仮登録番号(または店番・普通預金口座番号)をご用意ください。

お手続きはこちら
(三井住友信託ライフ
ガイド) >



<https://life.smtb.jp/Lifeguide/top/>

各商品のパンフレット、詳しいお手続き方法などはこちらからご確認ください。 >

<https://ba.smtb.jp/shokuiki/accumulation/abs-tumitou.html>



安心の充実サービス

＼ スマホアプリを活用して /
“時間とお金をかけない”資産管理のススメ



スマートフォンアプリのダウンロードはこちら /

Smart Life Designer
 スマートライフデザイナー

ダウンロード無料

GOOD DESIGN

App Store からダウンロード

Google Play で手に入れよう

STEP 1 お勤め先の制度や預金残高を含む、資産がひと目でわかる

連携できる口座数に制限なし **無料**

連携できる資産(例)

確定拠出年金 積立貯蓄 持株会 積立投信(NISA) 財形貯蓄*

預金 投資信託 株式 NISA iDeCo 不動産

※三井住友信託財形貯蓄ビジネスアドバンテージサービス

STEP 2 毎日のお金の出入りを自動で見える化

クレジットカードと連携できて、金融機関の入出金と利用履歴をカンタン取得 収入・支出の色分け表示も

資産・負債のグラフ表示と資産別の状況を自動で分類・更新できます

STEP 3 ネット銀行口座と連携して普段使いの口座としてさらに便利に

※三井住友信託銀行は、住信SBIネット銀行を所属銀行とする銀行代理業と行っています。

三井住友信託 NEOBANK

スマホデビットなら、カードレス&チャージ不要でお買い物

各種スマホ決済サービスも

給与受取や口座振替などの取り引きに応じて月々ポイントが貯まる

三井住友信託 NEOBANKについて詳しくはこちら

【三井住友信託NEOBANKに関するご留意事項】

●銀行代理業の概要・所属銀行:住信SBIネット銀行株式会社、UBS銀行東京支店
 ●銀行代理業者:三井住友信託銀行株式会社・取扱業務:預金の受け入れ、資金の貸し付け、為替取引を内容とする契約の締結の媒介。
 お客様にお支払いいただく手数料などは両行で異なる場合がございます。

もっとNISAについて知りたい!

▶ 動画公開中!

知って得する!! NISAのユニークな個性
 NISAとパン作りには意外な共通点が...!?
 長期的な資産形成にはぜひ活用したい「お得な制度」をわかりやすく解説します!
<https://www.youtube.com/watch?v=Y8OAA-gabbY>

リスクとうまく付き合ってNISAを生涯活用するには?
 NISAは生涯のパートナー!? 制度が恒久化されたことで一生付き合っていくことのできるNISA
 「NISAと長く付き合っていくために押さえておきたいポイント」を信託さんがわかりやすく解説します!
https://www.youtube.com/watch?v=z7X_H7W_yN8

そのほかの動画はこちら
<https://mirai.smtb.jp/category/seminar>

はじめての資産形成、わからないことが多い

「わからない」が聞ける! ライフプラン相談 にご相談ください
 (無料・オンライン・事前予約制)

大丈夫!

すきま時間でも ちょっと先の予定でも
 土曜・夜間*も 同僚・家族と一緒にでも

「一人じゃ不安」「他の人の疑問点も聞きたい」
 そんな方はぜひ、同僚・家族の方と一緒に相談してみませんか?
 お申込時「同僚(または家族)同席」とご記載の上お申し込みください。

お客様満足度98.7%! /
 ご予約・ご相談はこちら

※最終受付開始時刻 19:00
 ※土曜日の予約枠には限りがございます。
 ご希望の場合はお早めにご予約願います。
<https://ba.smtb.jp/lifeplan/consulting-desk/index.html>

お手続きに関するお問い合わせはお電話で **ライフサポートお問い合わせデスク 0120-959-999**

- 積立貯蓄・積立投信(NISA)の仕組み
- 手続き方法がわからない
- 運用開始後の流れを教えてください

電話受付時間 / 平日9:00~20:00 土曜日9:00~17:00
 (日・祝日および12/31~1/3はご利用いただけません)
 ※最新の受付時間はホームページなどからご確認ください。

ご注意事項

投資信託についてのご注意事項

投資信託は国内外の株式や債券等へ投資しているため、投資対象の価格の変動、外国為替相場の変動等により、損失が生じるリスクがあります。投資した資産の価値が投資元本を割り込むリスクやその他のリスクは、投資信託をご購入のお客さまが負うこととなります。

投資信託のご購入、換金にあたっては各種費用(申込手数料、信託財産留保額等)が必要です。また、これらの費用とは別に信託報酬と会計監査費用、証券取引に伴う売買委託手数料等その他費用等を毎年、信託財産を通じてご負担いただけます。お客さまにご負担いただく費用はこれらを足し合わせた金額となります。

これらの費用は各投資信託およびその通貨・購入金額等により異なるため、具体的な金額・計算方法を記載することができません。各投資信託の費用の詳細は、最新の契約締結前交付書面(目論見書・目論見書補完書面)等でご確認ください。

投資信託は預金とは異なり元本および利回りの保証はありません。預金保険制度ならびに投資者保護基金の対象ではありません。ファンドにより、信託期間中にご解約のお申し込みができない場合があります。

投資信託をご購入の際は、最新の「契約締結前交付書面(目論見書・目論見書補完書面)」を必ずご確認ください。これらは当社本支店等にご用意しています。

当社は販売会社であり、投資信託の設定・運用は運用会社が行います。本資料は三井住友信託銀行が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。

証券(投資信託・国債)口座についてのご注意事項

当社では、有価証券のお取引にあたっては、「振替決済口座、保護預り口座、外国証券取引口座、累積投資口座」の開設が必要となります。

NISA制度(少額投資非課税制度)およびNISA口座のご注意事項

NISA口座は、全ての金融機関を通じて一人一口座しか開設できません。(1年単位で金融機関変更可能)

非課税口座開設届出書により開設したNISA口座について、二重開設が判明した場合は買付した投資信託は当初から課税口座で買付たものとして取り扱われ、当該投資信託から生じる配当所得や譲渡所得等は遡及して課税されます。

NISA口座には、特定累積投資勘定(以下つみたて投資枠)と特定非課税管理勘定(以下成長投資枠)の2つの勘定が同時に設定されません。年間投資枠はつみたて投資枠は120万円、成長投資枠は240万円までです。

生涯に利用できる非課税保有限度額はつみたて投資枠・成長投資枠合わせて1,800万円(うち成長投資枠は1,200万円)までです。また、非課税保有限度額は購入金額(簿価金額)で管理されます。当社におけるつみたて投資枠の対象商品は、一定の条件を満たした長期の積立・分散投資に適した公募株式投資信託のうち当社がつみたて投資枠で投資可として選定したものに限り、また、投資方法は積立投資に限られます。

当社における成長投資枠の対象商品は、一定の条件を満たした安定的な資産形成に適した公募株式投資信託のうち、当社が成長投資枠で投資可として選定したものに限り、また、上場株式や上場投資信託(REIT・ETF)等は取り扱っていません。

非課税枠で購入した投資信託を売却した後、売却した投資信託が利用していた非課税保有限度額分については翌年以降に再利用することが可能です。ただし、1年間で利用できる投資枠の上限は決まっているため、年間投資枠の上限を超える非課税枠の利用はできません。また、年間投資枠の残枠を翌年に繰り越すことはできません。

NISA口座の損失は税法上ないものとされ、損益通算・繰越控除はできません。また、分配金のうち非課税となるのは普通分配金に限られます。つみたて投資枠で保有する公募株式投資信託について、当社から信託報酬等の概算値を年1回通知します。また、つみたて投資枠を設けた日から10年後、および以後5年ごとに、当社から、氏名・住所の確認を行います。氏名・住所の確認ができない場合、NISA口座での新たな投資はできません。

スマートライフデザイナーのご注意事項

不正アプリ(偽アプリ)ダウンロード防止のため、本アプリは「AppStore」、「Google Play」からダウンロードしてください。

本アプリのダウンロードおよび利用は日本国内に限り、また、本アプリの利用可能時間や利用推奨環境は当社ホームページまたは各アプリストアの記載をご確認ください。

機能や特徴は、今後予告なく変更する場合があります。

App StoreおよびAppleロゴはApple Inc.の商標です。

Google Play および Google Play ロゴは Google LLC の商標です。

法令により、銀行には、預貯金口座をマイナンバーと紐付けて管理する義務が課せられていますので、マイナンバーの届出にご協力ください。このご案内は、作成時点における法令その他情報に基づき作成しており、今後の改訂等により、取り扱いが変更となる可能性があります。

商号等：三井住友信託銀行株式会社 登録金融機関 関東財務局長(登金)第649号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会

積立投信(NISA)に関するお問い合わせ先

三井住友信託銀行
ライフサポート
お問い合わせデスク

0120-959-999

電話受付時間／平日9:00～20:00 土曜日9:00～17:00
(日・祝日および12/31～1/3はご利用いただけません)
※最新の受付時間はホームページなどからご確認ください。

三井住友信託銀行作成
2026年1月5日現在
564-25-125